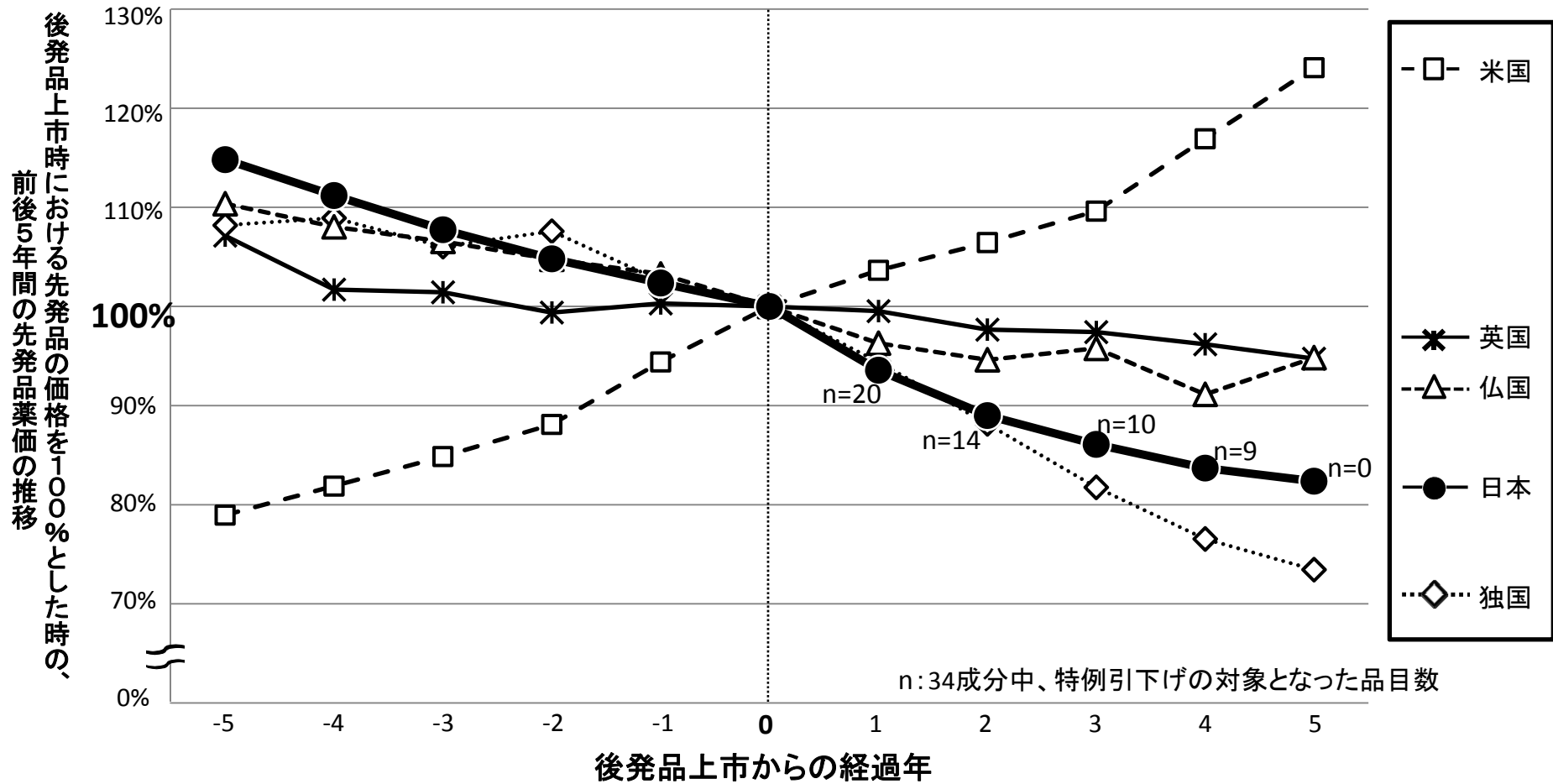
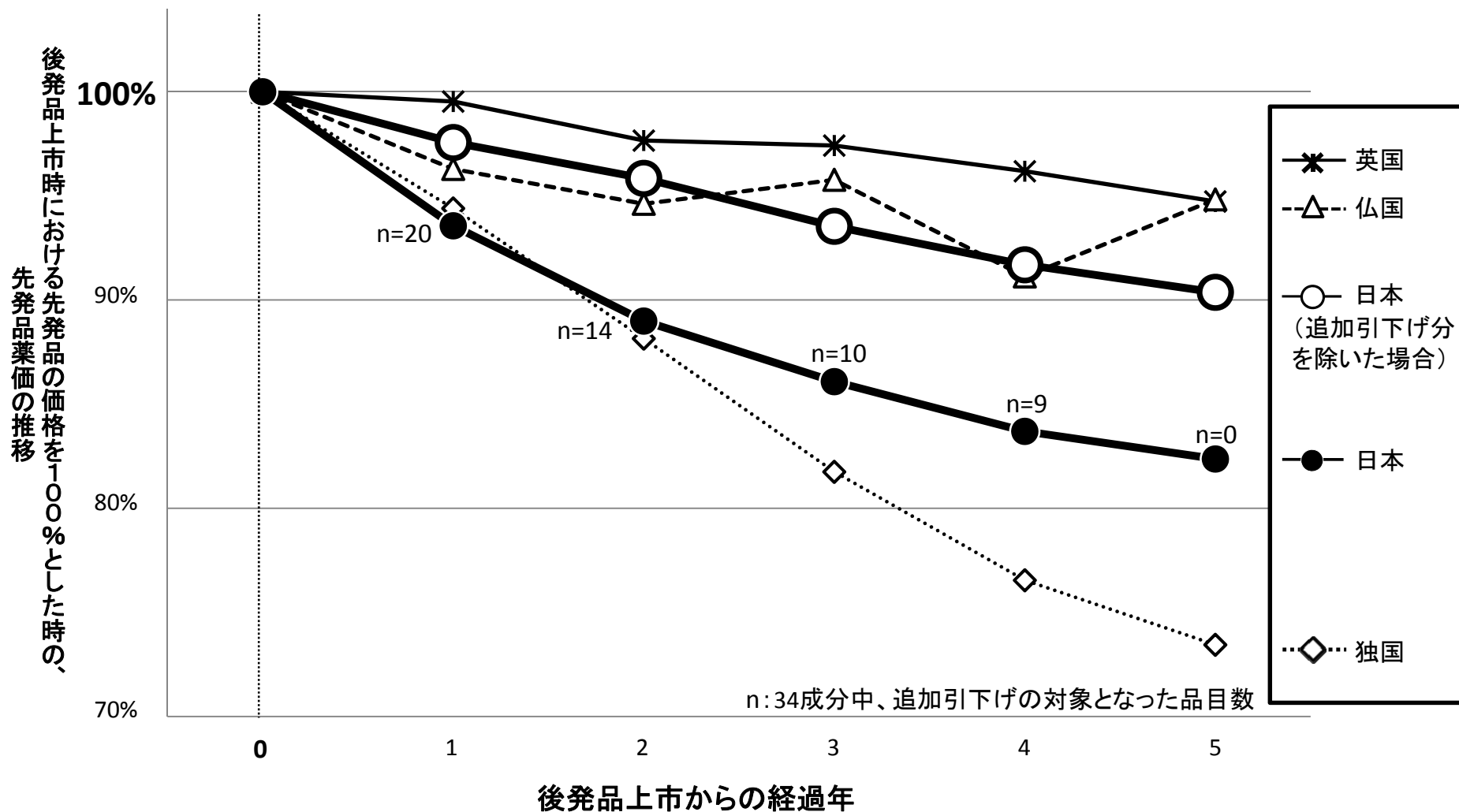


後発品が初めて上市された先発品の 前後5年間における日本と欧米4ヶ国における価格の推移



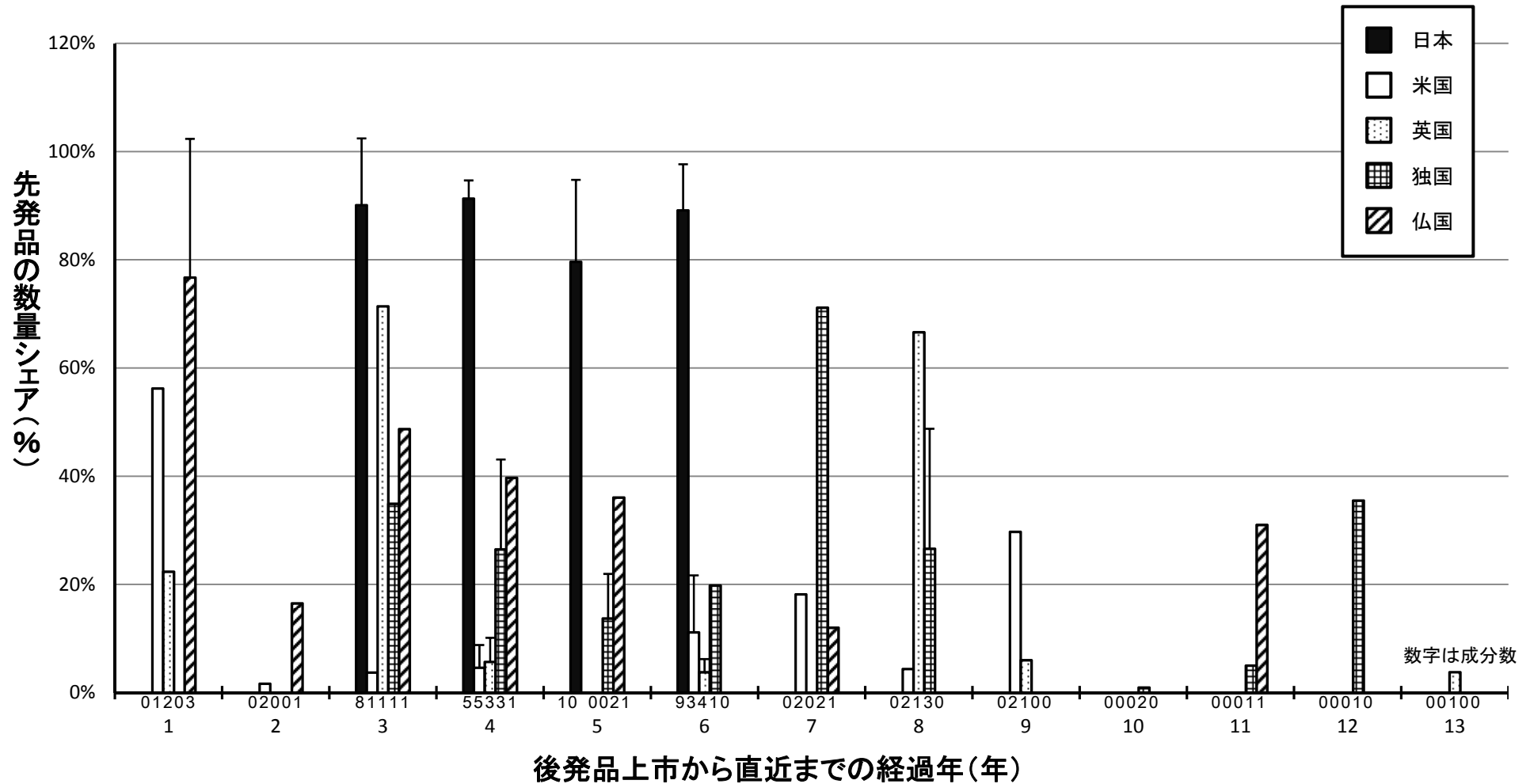
- 平成14年度から平成17年度に日本で初めて後発品が薬価収載された新薬を対象とした(対象成分数:N=34)。
- 日本では、後発品収載後、市場実勢価格による引下げに加え、約6~8%の特例引下げを実施している。

後発品が初めて上市された先発品の日本と欧州3ヶ国における価格の推移 及び日本での追加引下げ分を除いた場合の推移



○ 平成14年度から平成17年度に日本で初めて後発品が薬価収載された新薬を対象とした(対象成分数: N=34)。

後発品上市後の先発品の数量シェア



- 平成14年度から平成17年度に日本で初めて後発品が薬価収載された新薬を対象とした(34成分)。
 - 直近(平成20年)の先発品数量シェアを、後発品上市から直近までに経過した年数ごとにプロットした。
(注: 同一成分の経時的な先発品数量シェアをプロットしたものではない。)
- ※ 独国については、後発品上市後17年を経過し、先発品の数量シェアが0.07%の品目が1成分ある。